

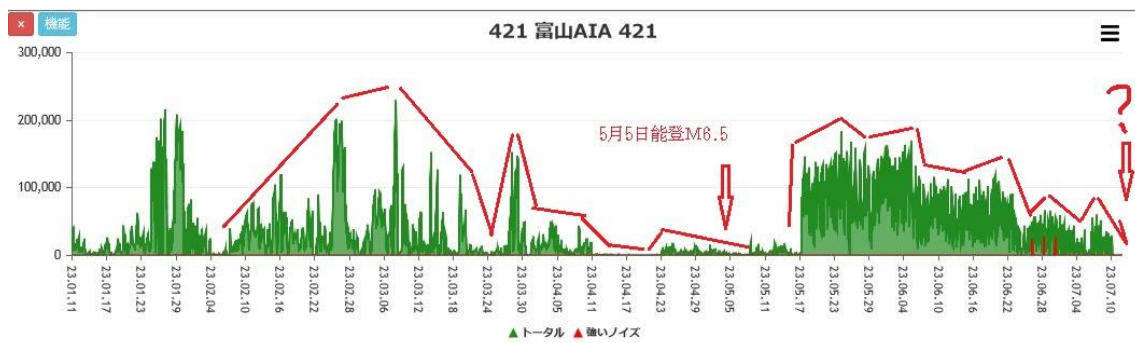
先週、7月5日水曜日に配信の、逆ラジオ通信 No.25 W-230705 には 富山のデータの減衰と長野安曇野等のデータの減衰により、長野周辺、又は日本海側の大地震の可能性があると、載せました。その後、7月6日にはほぼ減衰してきたものの7月7日以降、もう1度リバウンドをして本日7月10日は まだリバウンドのデータが減衰しつつある途上と考えられます。しかし関連する長野安曇野、伊勢B261, B262、D484、など伊勢の各データと、和歌山の印南、離れていますが広島もさらに減衰してきていることから、当初の予想を日付だけ修正して、以下のように続きます。

- ・震源：長野周辺、又は富山県、石川県の日本海側
- ・地震の規模；M6 クラス
- ・発震予想：7月10日より4日間程度

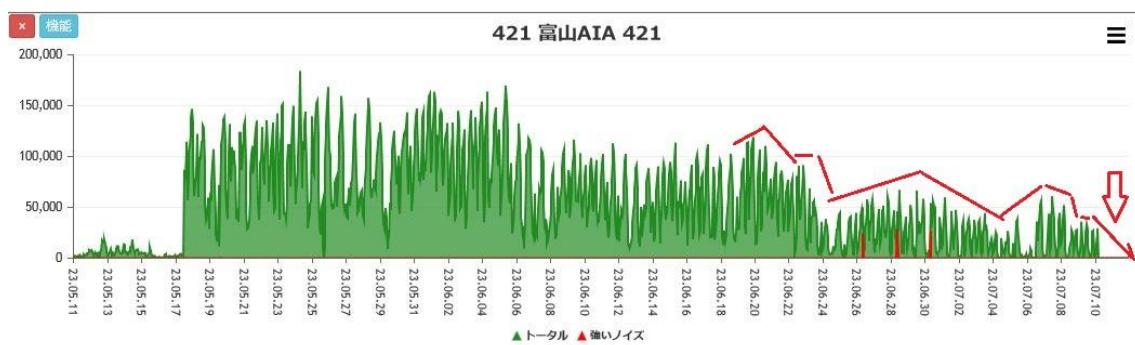
富山 180 日間 日毎データ



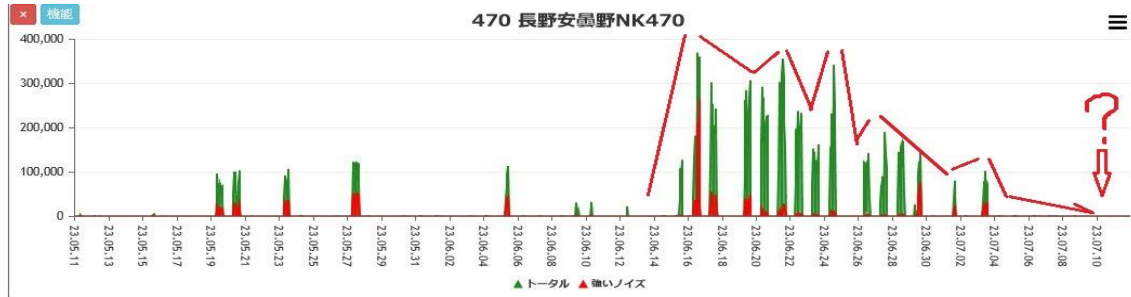
富山 180 日間データ



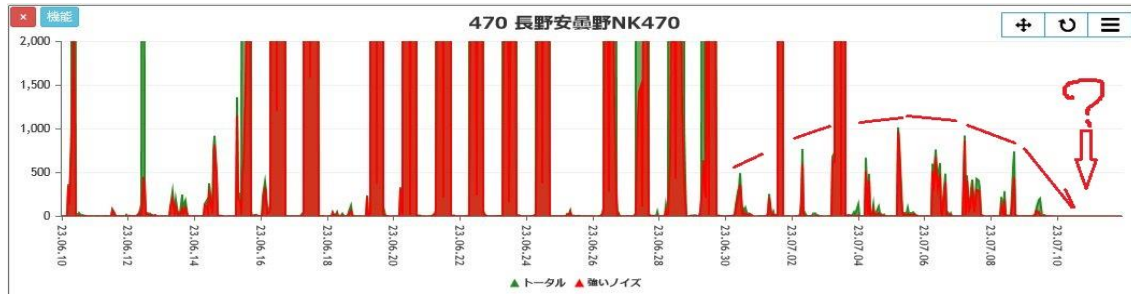
富山 60 日間データ



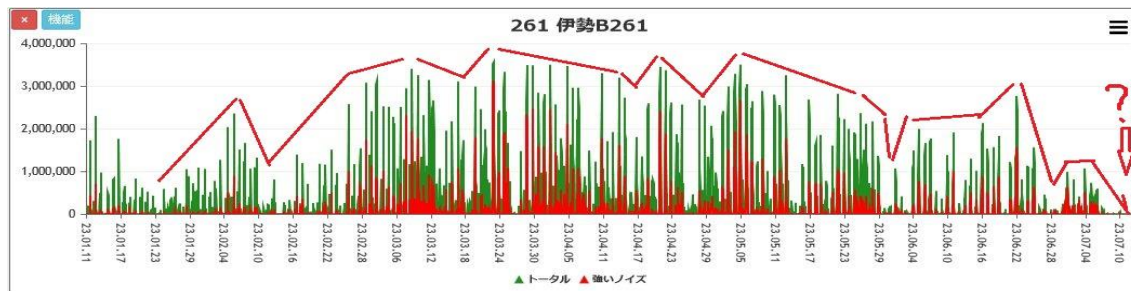
長野安曇野 60 日間データ



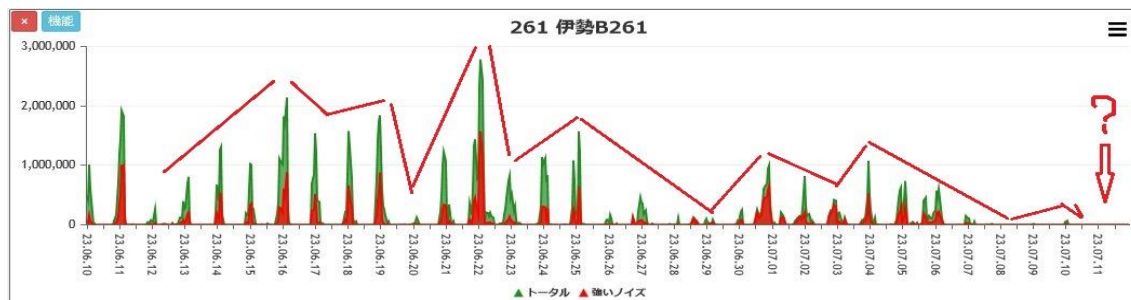
長野安曇野 15 日間データ (拡大)



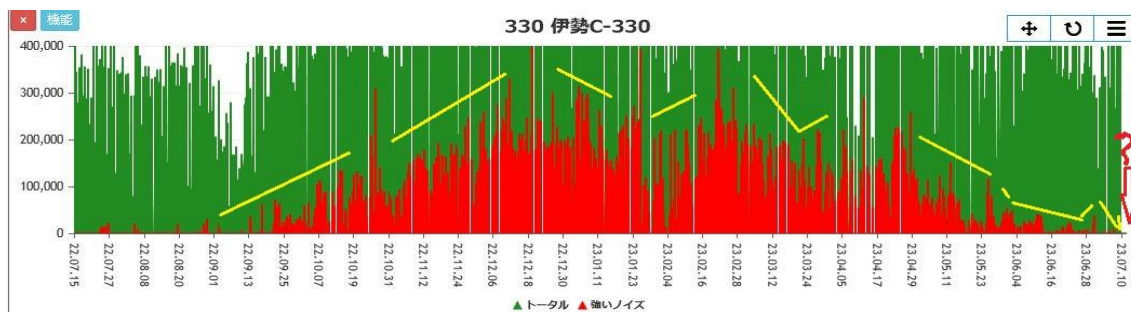
伊勢B261 180 日間データ



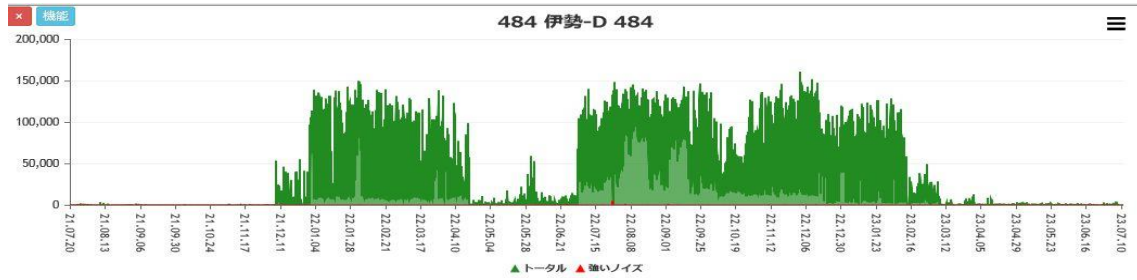
伊勢B261 30 日間データ



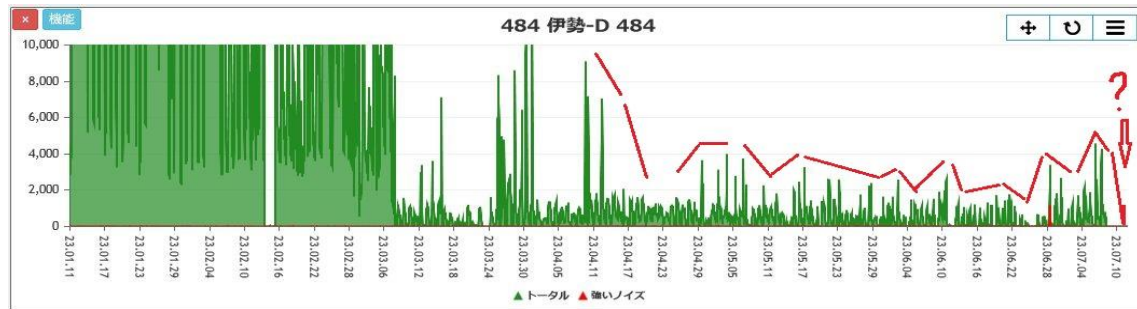
伊勢C330 360 日間データ (赤のデータの推移)



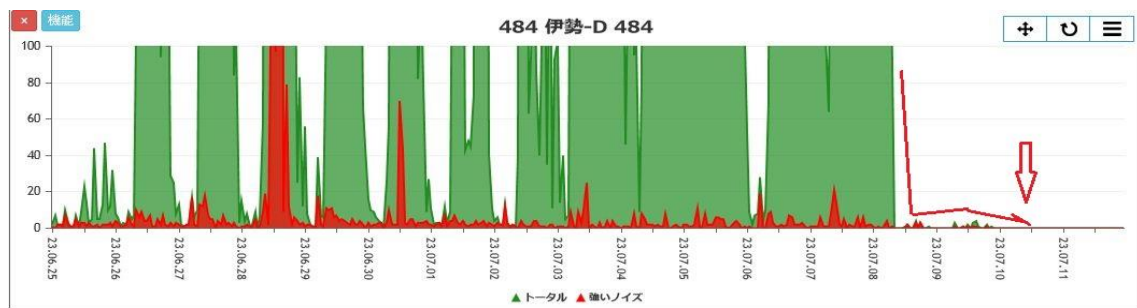
伊勢D484 720日間データ



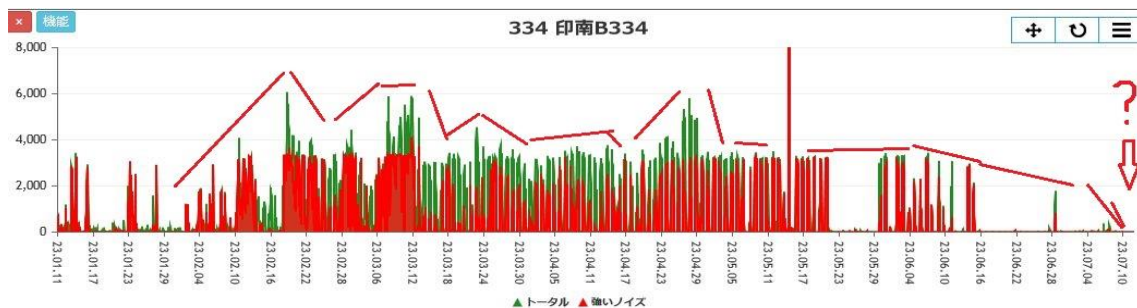
伊勢D484 180日間データ



伊勢D484 15日間データ



印南180日間データ



広島180日間データ

